

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

(1) 業績

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、原油価格の高騰や信用力の低い個人向け住宅融資（サブプライムローン）に端を発した米国経済の減速により、景気の先行きへの不透明感が増しつつある状況です。また、当社グループの属するアパレル小売業界におきましては、国内外の同業他社との競争環境の激化や、天候不順の影響などもあり、依然として厳しい状況が続いております。

国内ユニクロ事業におきましては、秋物商品の販売が伸び悩んだものの、カシミアセーター、ヒートテックインナーおよびダウンジャケットなどの冬物商品が好調で、販促活動を強化したことや季節商品の切替時期を早めたことも奏功し、売上高は前年を上回る結果となりました。また、値引販売のコントロールを強化したこととともに、冬物商品の売上が好調だったため、売上高総利益率も改善しております。

海外ユニクロ事業におきましては、売上高が好調に推移し、営業損益は黒字化しました。米国ではニューヨークグローバル旗艦店の業績が順調に推移しております。英国では平成19年11月にロンドン オックスフォードストリートにヨーロッパ初となるグローバル旗艦店をオープンし、ブランドポジションの確立を目指しております。フランスでは平成19年12月に、パリ近郊のラ・デファンス地区にフランス1号店となるコンセプトショップをオープンしました。中国、香港、韓国では積極的に出店を進めており、それぞれの地域において売上高は前年度を大きく上回りました。

国内関連事業におきましては、婦人服専門店チェーンを展開するキャビンは、経営構造の抜本的な改革に取り組み、業績は計画通りに推移しております。また、平成20年2月に、婦人靴を中心とした靴小売専門店を展開するビューカンパニー（JASDAQ上場）株式の公開買付を実行し、連結子会社化いたしました。

グローバルブランド事業におきましては、欧州でフレンチカジュアルブランド、コントワー・デ・コトニエを展開するクリエーション ネルソン社と、フランスの代表的なランジェリーブランド、プリンセス タム・タムを展開するプティ ヴィクル社の業績が、引き続き順調に推移し、欧州におけるグループの事業基盤拡充を行っております。

以上の結果、当中間連結会計期間におきましては、連結売上高3,164億円（前年同期比11.3%増）、営業利益542億7千万円（同25.8%増）、経常利益534億3千万円（同25.4%増）、中間純利益286億4千万円（同26.3%増）と増収増益となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める衣料品販売事業の割合が、いずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

日本では、国内ユニクロ事業の業績が好調に推移し、売上高は2,772億円、営業利益は487億円となりました。

欧州では、コントワー・デ・コトニエ事業及びプリンセス・タム・タム事業が順調に推移し、売上高は277億7千万円、営業利益は26億5千万円となりました。

その他の地域では、中国、香港における海外ユニクロ事業が売上、利益とも順調な拡大を続け、売上高は115億5千万円、営業利益は16億5千万円となりました。

なお、前中間連結会計期間の全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しており、前年同期との比較分析は行なっておりません。

(2) キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」と言います）は、前連結会計年度末に比べ、412億4千万円増加し、1,604億6千万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は602億円（前年同期比90.6%増）となりました。これは主として、税金等調整前中間純利益520億4千万円、法人税等の還付額67億9千万円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は54億2千万円（前年同期比12.6%増）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出56億2千万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出した資金は92億8千万円（前年同期比98.5%増）となりました。これは主として、配当金の支払額61億1千万円、長期借入金の返済による支出27億4千万円等によるものです。

2【販売及び仕入の状況】

(1) 部門別売上実績

部門別	当中間連結会計期間 (自 平成19年9月1日 至 平成20年2月29日)		
	売上高 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)
メンズ	83,295	103.7	26.3
ウィメンズ	78,444	104.7	24.8
キッズ・ベビー	14,211	98.9	4.5
インナー	60,893	123.5	19.2
グッズ・その他	11,911	107.0	3.8
国内ユニクロ商品売上計	248,756	108.1	78.6
F C 関連収入・補正費売上高	4,495	106.5	1.4
国内ユニクロ事業合計	253,251	108.1	80.0
海外ユニクロ事業	15,829	183.4	5.0
ユニクロ事業合計	269,081	110.8	85.0
グローバルブランド事業	24,076	134.9	7.6
国内関連事業	22,754	98.8	7.2
その他事業	488	137.3	0.2
合計	316,401	111.3	100.0

(注) 1 F C 関連収入とは、フランチャイズ店に対する商品売上高、フランチャイズ店からのロイヤリティ収入であり、補正費売上高とは、パンツの裾上げ（補正）の加工賃及び刺繍プリントによる収入であります。

2 ユニクロ事業とは、「ユニクロ」ブランドのカジュアル衣料品販売事業であります。

3 グローバルブランド事業とは、コントワー・デ・コトニエ事業（「COMPTOIR DES COTONNIERS（コントワー・デ・コトニエ）」ブランドの国内・海外における衣料品販売事業）およびプリンセス タム・タム事業（「PRINCESSE TAM.TAM（プリンセス タム・タム）」ブランドの欧州における衣料品販売事業）で構成されております。なお、プリンセス タム・タム事業の当中間連結会計期間は平成19年7月1日～平成20年2月29日（8ヶ月）の売上高であります。

4 国内関連事業とは、キャビン事業（「ザジ」、「リアルリッシュ」、「アンラシーネ」、「イー・エー・ピー」ブランド等の国内における婦人向け衣料品等販売事業）、ワンゾーン事業（靴小売事業）及びジーユー事業（「ジーユー」ブランドの衣料品販売事業）等で構成されております。

5 その他事業とは、不動産賃貸業等であります。

6 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地域別売上実績

地域別		当中間連結会計期間 (自 平成19年9月1日 至 平成20年2月29日)			
		売上高 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)	期末店舗数 (店)
国内ユニクロ 店舗商品売上高	北海道	8,478	108.6	2.7	29
	青森県	1,966	104.0	0.6	8
	岩手県	1,769	101.1	0.6	7
	宮城県	3,953	100.6	1.2	13
	秋田県	1,442	101.5	0.5	6
	山形県	1,975	101.7	0.6	8
	福島県	3,171	104.1	1.0	10
	茨城県	5,625	106.6	1.8	17
	栃木県	4,077	107.7	1.3	13
	群馬県	4,342	105.3	1.4	14
	千葉県	12,495	107.2	3.9	43
	埼玉県	12,838	109.9	4.1	41
	東京都	35,968	109.9	11.4	87
	神奈川県	21,022	112.2	6.6	61
	新潟県	4,339	111.2	1.4	11
	富山県	1,931	106.0	0.6	6
	石川県	2,013	118.3	0.6	6
	福井県	1,480	101.9	0.5	5
	山梨県	1,654	104.5	0.5	4
	長野県	3,967	103.3	1.3	11
	静岡県	7,657	108.3	2.4	21
	岐阜県	3,440	106.3	1.1	10
	愛知県	13,701	109.7	4.3	38
	三重県	3,308	109.9	1.0	9
	奈良県	2,519	105.3	0.8	7
	和歌山県	542	102.7	0.2	2
	滋賀県	2,132	105.1	0.7	6
	京都府	5,481	105.1	1.7	17
	大阪府	19,189	107.7	6.1	62
	兵庫県	11,274	107.4	3.6	35
	鳥取県	1,188	113.3	0.4	3
	島根県	193	106.7	0.1	1
	岡山県	2,726	108.9	0.9	9
	広島県	5,125	106.4	1.6	17
	山口県	1,571	107.3	0.5	6
	徳島県	1,254	100.7	0.4	4
	香川県	1,645	121.2	0.5	5
	愛媛県	1,913	106.6	0.6	7
	高知県	1,232	106.7	0.4	4
	福岡県	7,218	104.1	2.3	23
	大分県	1,973	105.6	0.6	8
	佐賀県	1,273	106.3	0.4	5
	長崎県	1,923	105.3	0.6	8
	宮崎県	1,633	108.0	0.5	8
	熊本県	2,536	100.6	0.8	9
	鹿児島県	2,177	105.0	0.7	9
	沖縄県	1,263	103.3	0.4	5
国内ユニクロ店舗計		240,614	107.9	76.0	738

地域別	当中間連結会計期間 (自 平成19年9月1日 至 平成20年2月29日)			
	売上高 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)	期末店舗数 (店)
通信販売事業	8,141	116.6	2.6	—
F C 商品供給高	3,073	102.5	1.0	19
経営管理料	1,065	126.1	0.3	—
補正費売上高	357	94.2	0.1	—
国内ユニクロ事業計	253,251	108.1	80.0	757
英国	4,147	196.9	1.3	13
フランス	128	—	0.0	1
中国	2,044	181.3	0.6	10
米国	2,142	113.7	0.7	1
香港	3,173	277.1	1.0	7
韓国	4,193	177.2	1.3	15
海外ユニクロ事業計	15,829	183.4	5.0	47
ユニクロ事業合計	269,081	110.8	85.0	804
グローバルブランド事業	24,076	134.9	7.6	467
国内関連事業	22,754	98.8	7.2	583
その他事業	488	137.3	0.2	2
合計	316,401	111.3	100.0	1,856

- (注) 1 F C 商品供給高とは、フランチャイズ店に対する商品売上高、経営管理料とはフランチャイズ店からのロイヤリティ収入であり、補正費売上高とは、パンツの裾上げ(補正)の加工賃及び刺繍プリントによる収入であります。
- 2 ユニクロ事業とは、「ユニクロ」ブランドのカジュアル衣料品販売事業であります。
- 3 グローバルブランド事業とは、コントワー・デ・コトニエ事業(「COMPTOIR DES COTONNIERS (コントワー・デ・コトニエ)」ブランドの国内・海外における衣料品販売事業)およびプリンセス タム・タム事業(「PRINCESSE TAM. TAM (プリンセス タム・タム)」ブランドの欧州における衣料品販売事業)で構成されております。なお、プリンセス タム・タム事業の当中間連結会計期間は平成19年7月1日～平成20年2月29日(8ヶ月)の売上高であります。
- 4 国内関連事業とは、キャビン事業(「ザジ」、「リアルリッシュ」、「アンラシーネ」、「イー・エー・ピー」ブランド等の国内における婦人向け衣料品等販売事業)、ワンズーン事業(靴小売事業)及びジーユー事業(「ジーユー」ブランドの衣料品販売事業)等で構成されております。
- 5 その他事業とは、不動産賃貸業等であります。
- 6 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 単位当たりの売上実績

摘要		当中間連結会計期間 (自 平成19年9月1日 至 平成20年2月29日)	前年同期比 (%)
売上高		256,379百万円	110.6
1㎡当たり売上高	売場面積 (平均)	523,996㎡	112.4
	1㎡当たり期間売上高	489千円	98.4
1人当たり売上高	従業員数 (平均)	16,869人	111.0
	1人当たり期間売上高	15,197千円	99.7

- (注) 1 国内・海外ユニクロ事業についてのみ記載しております。
- 2 売上高は店舗商品売上高であり、通信販売事業・F Cに対する商品供給高・経営管理料及び補正費売上高は含まれておりません。
- 3 売場面積 (平均) は、営業店の稼働月数を基礎として算出しております。
- 4 従業員数 (平均) は、パート社員、アルバイト社員、嘱託社員及び受入出向社員を含み、役員 (執行役員を除く) を除いております。なお、パート社員、アルバイト社員は1日8時間換算で算出し、加算しております。
- 5 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(4) 部門別仕入実績

部門別	当中間連結会計期間 (自 平成19年9月1日 至 平成20年2月29日)		
	仕入高 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)
メンズ	46,010	100.6	29.1
ウィメンズ	41,822	97.3	26.5
キッズ・ベビー	8,089	97.1	5.1
インナー	29,053	106.8	18.4
グッズ・その他	6,506	101.8	4.1
国内ユニクロ事業合計	131,482	100.6	83.2
海外ユニクロ事業	6,369	156.7	4.0
ユニクロ事業合計	137,851	102.3	87.2
グローバルブランド事業	7,523	131.9	4.8
国内関連事業	12,741	94.2	8.1
合計	158,117	102.7	100.0

- (注) 1 ユニクロ事業とは「ユニクロ」ブランドのカジュアル衣料品販売事業であります。
- 2 グローバルブランド事業とは、コントワー・デ・コトニエ事業 (「COMPTOIR DES COTONNIERS (コントワー・デ・コトニエ)」ブランドの国内・海外における衣料品販売事業) およびプリンセス タム・タム事業 (「PRINCESSE TAM. TAM (プリンセス タム・タム)」ブランドの欧州における衣料品販売事業) で構成されております。なお、プリンセス タム・タム事業の当中間連結会計期間は平成19年7月1日～平成20年2月29日 (8ヶ月) の仕入高であります。
- 3 国内関連事業とは、キャビン事業 (「ザジ」、「リアルリッシュ」、「アンラシーネ」、「イー・エー・ピー」ブランド等の国内における婦人向け衣料品等販売事業)、ワンゾーン事業 (靴小売事業) 及びジーユー事業 (「ジーユー」ブランドの衣料品販売事業) 等で構成されております。
- 4 上記以外に、その他事業 (不動産賃貸業等) がありますが、事業の性格上、仕入は発生しません。
- 5 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

3 【対処すべき課題】

当中間連結会計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

4 【経営上の重要な契約等】

該当事項はありません。

5 【研究開発活動】

特記すべき事項はありません。